

ドキュメンタリー映画

「ザ・思いやり」

一人のアメリカ人が米軍への“オモイヤリヨサン”の疑問に挑む!!



おもいやり予算とは?

1978年、時の防衛庁長官・金丸信が、在日米軍基地で働く日本人従業員の給与の一部(62億円)を日本側が負担すると決めたことから始まる。日米地位協定の枠を超える法的根拠のない負担に対して、円高ドル安などによってアメリカの負担増を考慮した金丸が「思いやりの立場で対処すべき」などと答弁したことから、思いやり予算と呼ばれるようになった。